

(別紙1)

事故のリスク一覧

[策定・更新日] 2026年10月1日

[実施者] 役職:

氏名:

◆競技活動における主なリスク	
→本一覧は、各運動部が競技特性、活動内容、活動環境に応じたリスクを把握し、安全対策を講ずるために活用	
事故の種類	事故を顕在化させないためのチェックポイント
施設、用具の整備に起因する事故	☐ 破損、危険な突起物の有無の確認
	☐ 倒れる危険性のあるものの固定状況の確認
	☐ 緩み、腐食、水濡れの確認
施設・用具の配置に起因する事故	☐ 適切な活動人数の考慮
	☐ 安全を確保した用具の準備
	☐ 安全な動線の確保(安全な配置)
	☐ 良好な環境の確保(照明、換気など)
健康・身体能力の管理に起因する事故	☐ 無理をさせない
	☐ 睡眠不足か
	☐ 不安定な心理状態か
	☐ 心疾患はないか
	☐ 試合、競技を安全に行うためのスキルは十分か
気象状況に起因する事故	☐ 雷鳴が聞こえたら活動を中止し、屋内へ避難。雷の音が止んでも20分は屋外に出ない
	☐ 熱中症の予防
その他	☐ 特に冬季活動時、十分な準備運動を行っているか
	☐ 頭部受傷時の経過観察
	☐

◆施設等に起因するリスク	
事故の形態	確認事項
転落事故	☐ 立入禁止場所の把握、施錠 ☐ 防護柵の設置 ☐ 屋上 ☐ 天窓 ☐ バルコニー ☐ 低い手すり ☐ 窓 ☐ 吹き抜け ☐ マンホールの蓋の開放
衝突事故	☐ 石、金属の露出 ☐ 面取りしていない柱 ☐ 大きなガラス(視認性の確保等)
転倒事故	☐ 水濡れ(雨漏り等) ☐ 床材の剥がれ
挟まれ事故	☐ 扉、窓、戸袋等の隙間 ☐ 防火扉、シャッター ☐ 門 ☐ 側溝の蓋 ☐ その他、開口部
落下物による事故	☐ 天井材、外壁材 ☐ 天井への設置物(照明、テレビ等) ☐ 書棚等への収容物
倒木、落枝	☐ 枯れた樹木、根のはり具合 ☐ 強風で折れた枝の落下
その他	☐

施設安全のチェックシート

		確認日	年 月 日		確認者	所属	氏名
施設名	確認項目	異常なし	要改善	使用可不可 (使用可) (使用不可)	改善時期 (予定)	要予算 措置	改善計画
共通	AEDがあり、使用可能な状態である	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	応急救護用品が整備されている	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	WBGT計がある	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	緊急連絡先一覧が確認できる	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	救護場所(保健室等)を把握している	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	非常口付近に障害物がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	消火器・消火栓、防火シャッター付近に障害物がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
		☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
施設・設備	活動人数に応じた競技スペースを確保している	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	床面に損傷、剥離又は凹凸がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	壁面、設備等に緩み、腐食又は損傷がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	照明設備が正常に作動する	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	出入口付近の安全な動線が確保されている	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	倉庫内の用具等が安全に保管されている	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
		☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
用具確認	用具に破損又は変形がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	用具に緩み、腐食又は劣化がない	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	用具が安全に使用できる状態である	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	使用後の保管状態が適切である	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
		☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
熱中症・ 環境対策 確認	休憩場所又は日陰等を確保している	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	飲料水等の補給手段を確保している	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	WBGT値を確認している	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	気象警報等の発令状況が確認できる	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
		☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
競技別 確認事項	野球: 防球ネット・ベース等確認	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	サッカー: ゴール固定・保管状況	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	テニス: コート・ネット確認	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	弓道: 矢道・防矢設備確認	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
	その他競技:	☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	
		☐	☐	☐ ☐	年 月	☐	

改善事項			
対応予定時期			
対応部署			
◆補修等申請の要否 ☐ 改善事項なし ☐ 別紙3施設補修申請書提出済み ☐ 学生課へ報告済み			

[illegible]

(別紙3)

年 月 日

施設の補修申請書

運動部リスク管理責任者（学生課長） 御中

所 属

氏 名

下記の補修を依頼致します。

施設名	補修依頼箇所
状 況	

総務課 記入欄（運動部リスク管理責任者→総務課）

運動部リスク管理責任者受付日

総務課 意見			
補修発注者		補修発注日	
補修業者名		補修予定日	
		補修完了日	

(別紙4)

2026年4月 日

リスク管理責任者

保険加入の推奨について（雛形）

大学では、万一の事故等に備えて、入学時に「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」に加入しています。しかし、怪我の状況によっては補償内容が十分ではなかったり、賠償責任保険（相手に怪我をさせてしまった場合の保険）は学研災では補償されませんので、任意で以下に示す「学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）」や「スポーツ安全保険」への加入を推奨いたします。

【学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）】

付帯学総は、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」及び「学研災付帯賠償責任保険」では補償が不足すると思われる場合に、学研災に加えて任意で加入できる保険です。

※詳細は以下のとおり。

学研災付帯学生生活総合保険（略称「付帯学総」）

＜公益財団法人日本国際教育支援協会＞

[JEES 学生教育研究災害傷害保険 制度の概要](#)

【スポーツ安全保険】

公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」への加入はクラブ単位での加入となり、クラブで手続きを行う必要があります。この保険は、スポーツ活動だけではなく、文化活動、レクリエーション、ボランティア活動でも保険の対象となります。怪我の多いクラブや、賠償責任（他人に怪我をさせてしまうこと、他人の物を壊してしまうこと）が発生するおそれのあるクラブは、積極的に加入をしましょう。

※詳細は以下のとおり。

[スポーツ安全保険](#)＜公益財団法人スポーツ安全協会＞

[スポーツ安全保険のあらまし](#)

(別紙5)

事故発生報告書 (第 報)

	詳 細	
事故発生日時	年 月 日 () 午前・午後 時 分	
事故発生場所	施設名 (住所) 発生場所 (施設内の具体的な場所)	
事故の内容	事故の概要及び発生状況 救急搬送 ☐ 有 ☐ 無 警察対応 ☐ 有 ☐ 無 負傷者の有無及び負傷の程度 負傷者 ☐ 有 ☐ 無 ☐ レベル1 (名) ☐ レベル2 (名) ☐ レベル3 (名)	
事故の経緯 ※「いつ、どこで、誰が、何をしていた、どのような事故が発生したか」を時系列で記載すること。	時 分 時 分 時 分 時 分	(事故発生) (発見) (応急処置) (通報) (関係者への連絡)
作成者	氏 名： 学籍番号： 所 属： 連 絡 先：(携帯電話番号等)	
作成日時	年 月 日 () 午前・午後 時 分	

事故原因究明・再発防止策検討シート

リスク管理責任者 御中

所属

氏名

事故発生日時	年 月 日 () 午前・午後 時 分
事故発生場所	施設名 (住所) 発生場所 (施設内の具体的な場所)
事故の内容	事故の概要及び発生状況 負傷者の有無及び負傷の程度 負傷者 ☐ 有 ☐ 無 (有の場合: 名)
事故の経緯 ※「いつ、どこで、誰が、何をしていた、どのような事故が発生したか」を時系列で記載すること。	(事故発生) (発見) (通報) (関係者への連絡)
原因	
再発防止策 (含む実施担当者)	
実施状況	☐ 実施済 ☐ 対応中 ☐ 関係部署へ依頼済 ☐ 経過観察
コメント	



UNIVAS相談窓口は、大学生の皆さんが大学スポーツに健全に取り組むことができる環境を整備するためにUNIVASが設置した相談窓口です。本窓口は、選手や、マネージャー、コーチ等の学生スタッフとして、UNIVASに加盟する大学または競技団体に所属し、大学スポーツに取り組む学生または大学卒業もしくは所属後3年を経過しない皆さん、その親族、指導者及びチームスタッフの方が無料でご利用頂けます。

■相談できる内容について

監督、コーチ、顧問等の指導者、サポートスタッフ、選手などの大学スポーツ関係者が関与する以下の行為について、相談を行うことができます。

- ・暴力、暴言、脅迫及び威圧等、競技の範囲を超えて学生に身体的又は精神的苦痛を与える行為（パワハラ行為）
- ・学生に不快感を与える性的な言動（セクハラ行為）
- ・差別、義務のない行為の強要、試合の不正操作、ドーピング等、大学スポーツにおける正当又は健全な活動を、直接又は間接的に妨害する行為
- ・その他、大学スポーツに関連して行われる違法行為、加盟団体規則違反行為またはそれらに準じる社会規範に照らして不適切な行為

■相談の流れ



UNIVAS 相談窓口へご相談頂く際は、ウェブフォームでご連絡ください。



(別紙 8)

緊急連絡先一覧

1 目 的

本一覧は、運動部活動中に事故、災害その他緊急事態が発生した場合における連絡体制及び連絡先を定めることにより、迅速かつ適切な初動対応及び情報共有を図ることを目的とする。

2 緊急時連絡フロー

事故・災害・重大事案発生 → 人命・身体の安全確保 → 119 番又は 110 番通報（必要に応じて）→ 事故対応責任者（監督・コーチ・キャプテン等）→ 学生課 → 学生課長・学生支援部長 → 学長・副学長等（必要に応じて）

3 学内緊急連絡先

区 分	担当部署等	電話番号
緊急連絡先窓口	学生課	0575-24-2214
安全管理統括	学生課長	同上
所管部局	学生支援部長	同上
保健担当	保健室	0575-24-9485
夜間・休日担当*	警備員（総務課）	0575-24-2211

*夜間・休日に関しては、警備員→総務課長→学生課と連絡されます。

4 学外緊急連絡先

区 分	連絡先	電話番号
救急・消防（119）	関消防署	0575-23-0119
	各務原消防署	058-371-0119
警 察（110）	倉知交番	0575-23-4691
	那加交番	058-383-6903
救急指定病院	中濃厚生病院（関市）	0575-22-2211
	東海中央病院（各務原市）	058-382-3101
学校医	今峰クリニック（関市）	0575-21-0501
	田中クリニック（各務原市）	058-380-0525

5 連絡上の留意事項

事故又は災害が発生した場合は、人命及び身体安全確保を最優先とする。

夜間又は休日に事故等が発生した場合においても、本一覧に基づき速やかに必要な連絡を行うものとする。レベル2又はレベル3に該当する事故その他大学への報告が必要な事案については、速やかに学生課へ連絡するものとする（レベルについては、（別紙）事故発生時対応フロー参照）。

6 管理および更新

本一覧の管理は学生課が行う。

組織改編、連絡先変更その他必要な事由が生じた場合は、学生課において速やかに内容を更新するものとする。

最終更新日：令和8年9月〇日

管 理 部 署：学生課